



# 神奈川県東ロータリークラブ

## KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2012-2013年度 R I 会長 田中 作次

●クラブテーマ「調和・Balance」●



第2590地区 ガバナー  
露木 雄二

- 会 長 飯田 泰之
- 会長エレクト 伊東 英紀
- 副 会 長 山田 正憲
- 副 会 長 吉田 隆男
- 幹 事 西山 潔
- 副 幹 事 山本 芳弘
- 会 計 朝日 達夫
- 副 会 計 金森 欣一
- S A A 横溝 亘
- 副 S A A 矢野 修二
- 副 S A A 河野 明光
- クラブ会報 森 永 健



写真提供 小池将夫会員

**事務局** ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3  
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555  
**例会日** 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)  
**例会場** ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和51年5月29日  
**URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>  
**E-mail** kerc@beach.ocn.ne.jp

2012-2013年度 **第43週報 No. 1790** 2013年(平成25年)5月31日 第1790回例会記録 6月7日発行

### 夜間例会

**司 会** 山本 芳弘 副幹事

**スマイルボックス** 河野 明光 副SAA

**点 鐘** 飯田 泰之 会長

神奈川R.C 樋口 明様 本日もお声を掛けて頂きましてありがとうございます。お世話になりますが、よろしくお願い致します。

**斉 唱** 「手に手つないで」

飯田泰之君 ①ワンワールド・ワンピープルの鈴木一男会長、米山奨学生の李徳雨さん、Miss Crystalさん、ようこそいらっしゃいました。②本日の卓話の石川PP、クリスタルさん、よろしくお願い致します。

**ゲスト紹介** 鈴木 一男 様 (OWOP協会 会長)  
李 徳雨 様 (米山奨学生)  
Miss Crystal Voo  
(ルーヤンR.Cからの受入学生)

山本 登君 久しぶりに夜の会に出ました。

小池将夫君 ①暑いですね。私事ですが、5月12日の“全国愛鳥週間”(名古屋)で、環境自然環境局長表彰を受賞しました。鳥獣保護員の関係です。

**ビジター紹介** 神奈川R.C 樋口 明 様

(次頁へ続く)

#### 出席報告

会員総数	54名	(37+17)名	
出席会員数	36名	(27+9)名	
出席率	78.26%		
ゲスト	3名	ビジター	1名
前回補正後	85.11%	前々回補正後	81.25%

#### 本日〈6月7日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」
  - ◆ 献 立 幕の内弁当
  - ◆ 卓 話 「人生をビデオにする  
～テレビ局の新事業の可能性～」
- LIFE VIDEO株式会社 初代 代表取締役 土屋 敏男 様  
(紹介者 小山 市康 会員)

西山 潔君 ①ワンワールド・ワンピープル 鈴木会長、ようこそいらっしゃいました。石川さん、本日はよろしくお願ひ致します。②クリスタルさん、本日の卓話、よろしくお願ひします。楽しみにしております。

江森国一君 山本先生、色々お世話になり、ありがとうございます。

伊東英紀君 茂木さん、角田さん、昨日はありがとうございます。

伊澤政宏君 母校の軟式野球部が28年振りに関東大会で優勝しました。

角田伯雄君 伊東さん、茂木さん、フェリス女学院訪問、お疲れ様でした。

矢野修二君 毎日飲み過ぎでオーバーヒート気味です。

河野明光君 石川さん、鈴木会長、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。今年度も余すところ1ヶ月となり、会長、幹事のストレスも今がピークかもしれません。今夜は皆さんで癒してあげましょう。

5月31日	11件	22,000円
本年度累計		1,994,280円

## 卓 話

### 「アニメの制作について」

Miss Crystal Voo



本日、私のアートワーク、学校の課題、そして何を日本で勉強したいのかをお伝え致します。

私は、小さい時から自分が作ったキャラクターの絵を描いたり、物語を作ったりするのが好きでした。今でも物語を描いたり作ったりしています。しかし、高校まで如何なる芸術クラスも受けませんでした。私は、将来キャラクターと物語を作ることが出来ればと思い、科学系の高校を卒業しました。

大学では芸術のクラスでした。私はキャラクターと物語を3Dコ

ンピューター・グラフィックに通し、可能な限り現実に近づけようと考えました。そして、3Dモデルを主にした3Dアニメーションを勉強することに決め、クアラルンプールで、The One Academy Collegeに入りました。

私はオンラインゲームが好きなので、将来はゲーム会社で働きたいと思っております。オンラインゲームは、人々が現実から離れ、自分の人生の物語を自分自身で創作できるし、最も重要な事は、幸せな時を過ごせるように世界中の人々に会える事です。しかるに私は、人々が楽しめる世界を創造する仕事が出来ればと思います。そして、3Dアニメーション以外のデジタル絵描き、そして伝統的な絵描きをもっとうまくなりたいです。

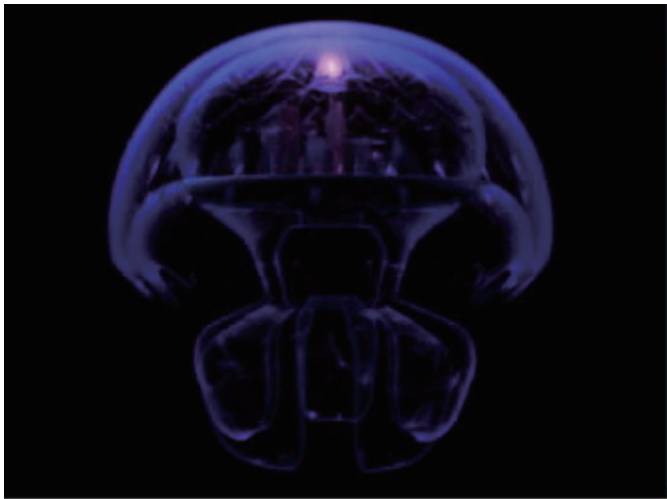


最初の学校のプロジェクト・ビデオであるデモリールをお見せします。3Dプログラムで作成しました。キャラクターは、私のオリジナルではありません。有名なキャラクターを参照してこれらのキャラクターを造り我々の講義を通じて作成しました。



次に、学校のプロジェクトの一つで、クラゲの町を造りました。ある日、オゾン層が無くなり、もはや安全でなくなった世界をイメージして下さい。人間は水面下に移動し、生き延びるためにくらげのような町で安全に生き延びる最善の技術を造りあげます。

人間は、このような事を望みますか？太陽の光も見えませんが。



拠出金(1本) 7万5千円

〔セメント・接続工具・ポンプなどほとんどが資材代。労力は、すべて村民の手作業による。〕

#### A) いきさつ

平成11年6月に、OWOP協会の鈴木一男会長が卓話で訴えた「現地に井戸と幼稚園を・・・」がきっかけ。その場での募金と卓話の謝礼で、11年秋、寄贈井戸第1号が現地に誕生。

鈴木一男会長は、昭和4年8月26日生れ83歳。上智大学文学部新聞学科卒業。約25年に亘り、スリランカー筋の支援活動を展開中。

5月末現在の支援実績は、井戸306本、幼稚園の新設

20ヶ所への建設資金の提供など・・・(一本の井戸を平均して70人前後が使用する)

#### B) 長期間に亘って続いている理由

##### 1) 会員と家族総出の募金活動が恒例化(反町公園)

募金累計 4,453,790円

「1年に1日は皆で汗を流そう」が合言葉。

第1回目は、平成13年10月7日。募金額は218,846円。12回目の昨秋は同じ日で、募金額は約2倍の431,087円。

##### 2) 国内と現地のNGOとの強力な協力体制

OWOP協会→アリヤラトネ博士(82)が主宰する現地NGO「サルボダヤ会」と連携。

(井戸の維持管理・水質検査の実施。その他、的確な現地情報の提供)

#### C) 井戸寄贈事業の波及効果

##### 1) 幼稚園施設の寄贈(クラブ単独)

平成13年5月、現地中部の山村に建設。800㎡の村有地に木造平屋建て140㎡の施設。その後、遊び場の拡張や遊戯道具、図書室の本箱、給食施設などを追加支援。

##### ★クラブからの訪問

幼稚園引渡し式 13年5月 9名

寄贈井戸の引渡しと視察 19年5月 7名、24年12月 5名

##### 2) 大津波被災学童への緊急支援(クラブと大口通商店街)

平成16年末におきたインドネシア沖大地震による大津波で現地海岸沿い地域は大被害。両者の緊急募金で集まった浄財35万円で、被災学童へ文房具類を緊急配布した。

##### 3) 英訳付きの日本の絵本を各地の幼稚園に寄贈(現在まで870冊)

##### 4) 「紙芝居」や「数字合わせ」など幼児教育の教材の提供(新作紙芝居30種類を手作りで)

#### \* 3) と 4) 現在

同志社女子大学 国際ボランティア部「かたつむりの会」40名

(平成18年春～)

京都光華女子大学 国際ボランティア部「ひまわりの会」35名

(平成18年秋～)

絵本は合計で350冊。指導教官は両大学で講師を務める伊ヶ崎陽子先生(69)(異文化交流が専門)。定年後の来年以降も両大学でクラブ活動を指導する予定。

私は、日本で勉強を続けその目標に到達することを望んでいます。なぜなら日本の技術を信じていますし、日本の技術は世界一だからです。そして、Hal College of Technology and Designと呼ばれる学校で、ゲームデザインを勉強をしたいと思っています。この学校は任天堂やマイクロソフトの会社に関係しています。

これからもっと日本語の勉強をして日本語のテストに合格出来るように頑張ろうと思っています。

### 「スリランカ支援事業について」

卓話者 石川 正三 会員



#### 【神奈川県 R. C. の井戸寄贈事業】

(平成25年5月末現在・報告 石川 正三)

実施地域 スリランカ(セイロン島) 全域

実施期間 平成11年秋～現在も継続中

寄贈井戸数 13年間の合計 70本

〔クラブ単独・・・51本 会員(個人・企業)・・・17本  
姉妹提携の台湾のRCとの共同(平成16年1月)・・・1本  
地元 大口通商店街(平成15年秋)・・・1本〕

\* 3) のみ 現在

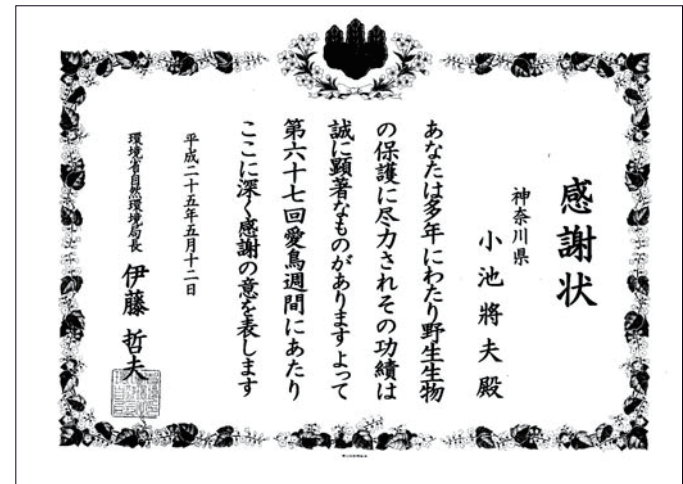
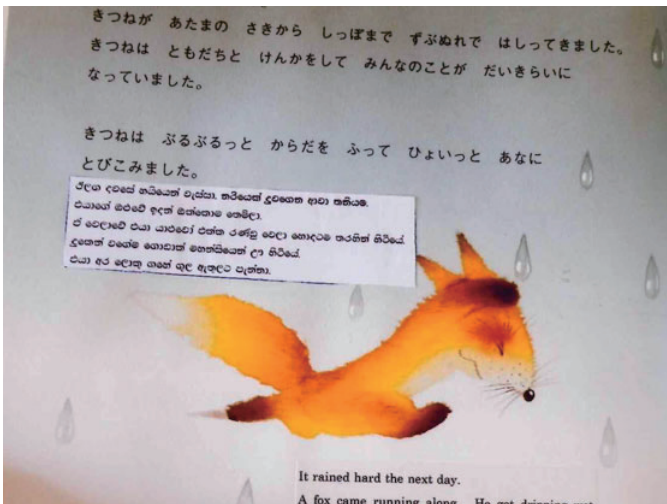
横浜・フェリス女学院 中高生 (平成17年12月～) 70冊  
 以前 京都橘高校の女子高生 (平成13年秋～16年春) 450冊  
 京都府城陽市・市立城陽中学校 生徒 (平成15年夏)

卓話者 OWOP協会 会長 鈴木 一男 様



クラブ会員の広場

平成25年5月10日～16日にかけての愛鳥週間の中心的行事として、5月12日、奈良県橿原(きょうはら)文化会館にて常陸宮殿下〔(公財)日本鳥類保護連盟総裁〕並びに同妃殿下のご臨席の下に「全国野鳥保護のつどい」が開催され、当クラブ小池将夫会員が長年の鳥獣保護員の功績により、野生生物保護功労者表彰を受けました。



次回《6月14日》の卓話予定  
 テーマ「遷宮について」  
 東神奈川熊野神社 宮司 照本 史 様  
 (紹介者 加藤 仁昭 会員)